

地域と学校がパートナーとなって子供の成長を支える

コミュニティ・スクール通信

岩手県教育委員会事務局
生涯学習文化財課 地域学校連携担当
〒020-0034 岩手県盛岡市内丸 10-1
TEL 019-629-6173
FAX 019-629-6179
E-mail DB0005@pref.iwate.jp

令和2年11月6日発行 第7号

令和元年度県教育研究発表会 コミュニティ・スクール分科会発表資料より

コミュニティ・スクール導入推進モデル研究指定の実践紹介 岩手県立高田高等学校

＜研究指定期間：令和元年度～令和2年度＞

1 コミュニティ・スクール導入推進モデル研究指定を受けるにあたって参加した研修会

- 岩手県生涯学習推進研究発表会
 - ・愛媛大学大学院教育研究科 露口健司教授「学校と地域の連携・協働のめざすもの」
- 岩手の高校教育を考えるフォーラム
 - ・島根大学大学院教育学研究科 中村怜詞准教授「地域との連携による高校魅力化と学校の変化」
※島根県立隠岐島前高校の魅力化の実践について

2 研究指定1年目（令和元年度）の取組

（1）重点項目

- ①地域との連携の足がかりとして、「高田高校未来創造プロジェクト協議会」を立ち上げる。
- ②学校と地域が協働してできることを明確にする。
- ③地域の力をどのように生徒の教育に活かすか、その方策を探る。
- ④産・官・学の役割分担を考察する。

（2）実践

①高田高校未来創造プロジェクト協議会（年2回開催）

高田高校の実践紹介や地域連携のための意見を聴取

＜参加メンバー（21名）＞

- ・市職員 ・漁協 ・農協 ・商工会 ・市内企業 ・NPO ・大学関係者
- ・校長 ・副校長 ・未来創造プロジェクト担当職員



②海洋システム科パン作り体験&保育実習

＜内容＞

- ・市内の乳幼児を育てている母親から子どもを預かり、本校の保育・教育志望の生徒が保育実習
- ・母親は海洋システム科の実習棟でパン作り&クッキー作り
- ・市の保育所から保育士が指導者として参加
- ・保育実習の合間に志望理由書の添削



③ビジネスプラントライアル&T×ACTON STAGE

＜内容＞

- ・2年生全員が8つの分野に分かれてプレゼン
- ・外部から審査員を招集し、文化祭のT×ACTON STAGEにおけるビジネスプラン発表者を決定
審査員：NPO関係者、医療介護施設関係者、飲食店経営者、農家、
漁師、水産関係者、市役所職員
- ・T×ACTON STAGEにおける発表及び審査（最優秀賞1名、優秀賞2名）
審査員：大学准教授、市職員、県教委指導主事



（3）今後に向けて

- 学校運営協議会設置に向けて、市とより一層の連携を図りながら準備を進めていく。

本通信は下記ホームページに掲載しています。（※ダウンロード可能）

岩手県生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>



「まなびネットいわて」には、文部科学省が作成したパンフレットや全国の事例紹介があります。また、岩手県が作成した資料や県内の事例等の紹介もあります。ぜひ、ご覧ください。